

「新しい文化芸術施設」管理運営基本計画に関する 芸術文化団体ヒアリング調査について（まとめ）

1 芸術文化団体ヒアリング調査の概要

（1）調査の目的

本年度、「新しい文化芸術施設」管理運営基本計画を策定する予定である。その計画のなかで、新施設で実施する事業や施設運営の考え方などについて取りまとめる予定であり、実際の文化施設利用者や芸術文化団体等からご意見等をいただき、本基本計画策定の参考とするため、ヒアリング調査を実施。

（2）調査の対象団体

現在、「岡山市芸術文化団体」に登録している団体（約 190 団体）のうち、岡山市民会館や岡山市立市民文化ホールを利用している団体を中心にヒアリング調査の依頼（H29.7.6 付）をし、回答のあった団体からご意見等をいただいた。

- ・調査依頼対象団体：63 団体
- ・調査協力団体：21 団体（うちヒアリングシートのみ提出 2 団体）
- ・ヒアリング参加人数：28 人

（3）調査日

平成 29 年 7 月 19 日（水）～平成 29 年 7 月 21 日（金）

（4）調査の開催場所

西川アイプラザ（岡山市北区幸町 10-16） 4 階 第 2 会議室

（5）調査の項目

- ① 日常の活動（練習・稽古など）について
- ② 発表活動（展示発表会・舞台発表会など）について
- ③ 岡山市民会館について
- ④ 岡山市立市民文化ホールについて
- ⑤ 新しい文化芸術施設について など

2 新しい文化芸術施設及び文化活動に係るヒアリング（抜粋）

Q17 新しい文化芸術施設のホールは、どの程度の頻度で利用することが考えられるか。

■ 大ホール(約 1,700 席)について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：17 団体】

年に 1 回	5
年に 2 回(連続 4 日×2 回)程度	1
1 年または 2 年に 1 回	1
5 年に 1 回程度(記念演奏会)	1
合唱フェスティバル：年 1 回 合唱コンクール中国大会：5 年に 1 回	1
50 年に 1 回	1
記念公演	1
音響効果（質のよい反響板を設置）の改善、トラック等での楽器搬出入エリアの十分な確保、バスの乗降や留め置き場所の確保、一般車両の駐車確保、楽器搬出入用 EV や来客用 EV の利便性の確保、階段やエスカレーターの設置と安全確保、世界基準のバリアフリーの設置などに取り組んでいただければ利用する可能性は高くなると思います。現時点では判断できない状況です。	1
企画次第のため未定	1
興行的なものは、1,700 席以上のキャパがなければ利益がでにくい（という風にうまく企画料が設定されてくる）企画が多いので、これ以下のキャパであればできるだけ利用したい。	1
全国大会などの規模の発表会があれば（利用の可能性はある）	1
利用しない	2

■ 中ホール(約 800 席)について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：14 団体】

年に 1 回	4
年 2～3 回	2
年に 4 回(連続 6 日×4 回)程度	1
5 年に 1 回	1
条件が合えば 2～3 年に一度、県大会や中国大会で使用させていただければ、と思っています。	1
合唱コンクール岡山県大会：年 1 回 アンサンブルコンテスト：年 1 回	1
定期演奏会、毎年	1
音響効果（質のよい反響板を設置）の改善、トラック等での楽器搬出入エリアの十分な確保、バスの乗降や留め置き場所の確保、一般車両の駐車確保、楽器搬出入用 EV や来客用 EV の利便性の確保、階段やエスカレーターの設置と安全確保、世界基準のバリアフリーの設置などに取り組んでいただければ利用する可能性は高くなると思います。現時点では判断できない状況です。	1
企画次第のため未定	1
ほぼ使わないと思われます。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見(大ホール・中ホール共通)

- ・ 大ホールに音響反射板がないのであれば使わない。
- ・ ある程度の音響性能が確保されていなければ使えない。大ホールに音響反射板がないのであれば利用できない。
- ・ 中ホールは演劇向きということであれば使いたい。
- ・ 催し物により会場を選択するようになるのではないかと。選択する際に料金は大きな要素。
- ・ 小劇場では、大・中ホールの利用については、そこまでの規模ではないと思う。県外から招へいする

場合ではあるかもしれない。

- ・ 日曜が朝早く開館し、昼公演が間に合うのであれば、日曜日、月曜日と連続して利用の可能性はある。
- ・ せっかく新しい施設ができるのでぜひ利用したい。
- ・ 映像設備や音響設備など、何が備えられており、何が使えるのかという点で利用を決めるだろう。
- ・ 中ホールは営利目的では黒字にならないので利用できない。

Q18 新しい文化芸術施設の練習室等は、どの程度の頻度で利用すると考えられるか。

■ 【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：15 団体】

週 1 回程度	1
週に 2~3 回程度	1
1 年に 1 回	1
会議室として利用可能なら、月に 2~3 回程度。	1
本公演前に数回	1
企画次第のため未定	1
連盟としての利用は通常はないと考える。 周年事業等で合同合唱を企画した場合は月 2 回程度利用させていただきたい。ただし収容人数が 150 人、200 人程度の練習室がある場合。 リハーサル室は、大ホールと中ホールのステージと同じ大きさの物が 2 つは欲しい。	1
施設の料金が安いと利用すると考えられる。	1
全国大会、2~3 年に一度の県大会や中国大会にかかる使用を日程内で使用させていただきたい。	1
条件が合えば毎週 1 回程度。 状況に応じて年 4~5 回。	1
部屋の大きさ、料金、駐車場の有無等によりますが、公民館と同程度の状況であれば、月に 2 回程度だと思えます。	1
舞台サイズが大ホールと同じ練習室であれば発表会前に月 2 回程度	1
練習室のサイズ感や利便性がまだよく解らないので、現時点では何とも言えない。	1
どのようなものができるか不明なので、現時点では判断できない状況です。	1
使わない。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 大会ではホールと併せて利用することになると思う。
- ・ 発表利用で使うかはわからないが、(大スタジオは)公演可能な設備があることが重要。
- ・ 定期的に利用できるのが理想だが、他団体の利用希望もある。また料金設定にもよる。
- ・ 大スタジオは、メンバーのアンサンブル公演などでの利用可能性はある。
- ・ 練習室は、かなりの頻度で利用すると思う。
- ・ 色々な用途で使えるように、色々な広さの練習室があると使い勝手が良い。
- ・ 現在は大スタジオのサイズの練習室がなかなかない。
- ・ 岡山市で練習しているので、条件にもよるが使う可能性がある。
- ・ 練習室はあまり使用しないが会議室はよく使うだろう。
- ・ 活動をしている人は練習場所に困っているので、日常の練習の場として利用したいという要望が強いのではないか。
- ・ 楽器が置けなければ練習利用できない。

Q18-2 練習室等には小規模公演などで利用できる室（100席程度）を計画しているが、発表で利

用すると考えられるか。またその頻度はどの程度か。

■ 公演などの発表で利用すること【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：16 団体】

有る（10）	10
無い（6）	6

■ 公演などの発表利用があると考えられる場合の頻度【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：11 団体】

年に1回	1
年に2回	1
年に2～3回	2
年に2～3回程度、ワークショップも入れれば年4～5回程度	1
年数回	1
学校単位で公演に利用する可能性があります。	1
既存の練習施設のような予約制度の場合と練習→公演が連動した連続利用の場合では異なってくる。	1
気が向いたら	1
利用するかわからない。	1
団体としては今のところないと思います。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 料金などの条件によるが、規模的には望ましい。
- ・ 大スタジオは、アイプラザ 250 席があるので、同じであると意味はない。明るい内装の小さい小屋はあるが、ブラックボックスがない。
- ・ 大スタジオは使いやすければ使う可能性はある。今は、他に場所がないから県立美術館ホールを使っている。
- ・ スタジオの練習利用は料金次第。
- ・ 大スタジオは、使えると思った。条件にもよるが、規模的にはありがたい。
- ・ 料金が安ければ練習利用で利用したい。
- ・ 演劇をやる場合、舞台装置を建て込んだ状態で連続一週間の利用ができれば全然違う。

Q19 新しい文化芸術施設の運営ルールについて、希望すること。

■ ホールの開館時間、休館日の希望について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：12 団体】

開館時間は、9時～22時を基本にし、その前後2時間も可能にして欲しい。	1
休館日はなしに。	1
9時～22時 現在の施設は、早朝、延長料金の加算額が高すぎる。	1
利用時間は9時から22時、早朝開館のできるルールも必要かと思います。区分割は、他のホールを研究していただけたらと思います。	1

開館時間：9時から22時 利用者の希望に沿うように変更可能 休館日は月2回程度 シンフォニーと同じ休館日にならないように設定	1
基本は9時～22時ですが、柔軟に対応されたい。	1
10時開館 22時閉館	1
水曜日の休館日、閉館時間22時	1
早朝7時～有料貸出、22時以降～有料貸出対応	1
他のホールと同様の扱いをお願いいたします。	1
必要により早朝や夜間の利用	1
休館日は、なるべく少なく、早朝や夜間の利用などができるようにしてほしい。	1
岡山市民会館の現状でいいと思います。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 大会を行う日は、日のスケジュールが詰まっているので、楽屋だけでも朝早く8時から利用できるとありがたい。
- ・ 演奏会を行う場合、リハーサルのために前日も施設を予約するので、9:00～22:00であれば問題ない。
- ・ 演奏会前日リハーサルで押さえるので、よほどのことがないと通常の時間内で大丈夫。
- ・ 公演で使う場合では9時開館がありがたいが、練習室では朝は使わない。
- ・ 公演をする場合に継続して6日以上使うことはない。定期休館日は週の前半にあると良い。人件費のことを考えると定期休館日はあったほうがいい。
- ・ 現在も1時間くらいは延長して使っている。朝、夜それぞれ1時間くらい延長できると良い。
- ・ 料金が安い施設では前日も借りることもあるが、概ね1日のみの利用。1日で終わらせる場合、朝8時から使いたい。舞台をつくるのに3時間くらいかかり、昼公演の場合、リハーサルが短くなる。夜公演は、バスの時間などを気にして、みな早く帰りたがる。
- ・ 休館日は関係ない。お客さんのことを考えると土日しか使わない。
- ・ 夜は1時間くらい延長できるとありがたい。すごく困っているわけではないが、そういう声は聴いている。
- ・ 「休館日なし」と事前記入シートに書いたが、利用の希望に応じてフレキシブルに対応してほしいという意味合いで書いた。
- ・ 基本の開館時間は9～22時で希望があれば延長対応をとれる体制にしてほしい。
- ・ 朝7時半から延長利用ができるとありがたい。
- ・ ホールの休館日はないと職員が大変なのであったほうがいい。
- ・ 時間ぴったりじゃないと開館しないので、10分前頃には施設の中には入れるとよい。
- ・ 楽屋口は早く開けてほしい。
- ・ 休館日でもスタッフがあまりいなくていい内容のものであれば、休みでも受けて少しでも黒字になるようなことを考えたほうがいい。(例えば電気や機械を切る程度のこと)

■ ホールの利用申込のルールについて【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：15団体】

施設利用の調整についての新しいルール作りが必要。	1
今までと変わった方がよい。	1
新市民会館、新文化ホール共に、芸術文化団体の申し込みの優先。 連続使用の場合の優先。	1
毎年の定期公演日は優先していただきたい。	1
現在、市の行事などは優先的に扱われているようですが、教育活動の一環で開催されるフェスティバルやコンクールなどにも同じような配慮が必要かと思われます。	1

一般6ヵ月前から受付。 岡山市認定文化芸術団体1年前から受付。 当該施設の主催事業や市長（が認める催しへの配慮）。 芸術監督の配置。 プロデューサーによる自主企画事業には創造型劇場としての専権事項を設ける。	1
申し込みは1年前の月初め（1日） 他の施設より優先したければ1年半前でも良いのでは。 （他施設と）同じ抽選日というのは困る。	1
1年前からの予約で、岡山市の団体について優遇されること。	1
市の芸術祭など利用の時の優先	1
市内市外規定は、あまり大きな差を設けないでほしい。	1
岡山市芸術文化団体の場合は、優先的に使用させて頂ければと思います。（予約時期を一般より早くするなど。）	1
抽選方法をわかりやすく、明確に。	1
毎年開催する催しの優先使用	1
岡山市民会館の現状でいいと思います。	1
施設利用決定を2年～3年前位に、利用計画が立てられる様にお願いしたい。 特別ゲストをお願いする場合、日程調整が難しい様子。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 利用者としては、県立、市立等関係ない。どの施設が何時申し込まないといけないか、施設ごとに覚えておかないといけない。
- ・ 調整や抽選の場合、1団体あたり1名のみ参加等制限しないと不公平になる。
- ・ 借りる手続きが分かりにくいことが多く、わかりやすい方がいい。同じ市の施設であれば同じルールが良いと思う。抽選日は重ならないほうが良いかもしれない。
- ・ 抽選はお互いさまで仕方ない。
- ・ ホールの目的に沿った利用を優先してほしい。その後に営利目的のものを受け付けてほしい。
- ・ 利用者の希望が重なったときに利用調整ができれば、お互いに融通できる可能性があるのだよい。
- ・ 毎年利用している芸術団体の利用を優先してほしい。
- ・ 今は長く申し込んだ団体が優先されるルールのホールもあり、例えば土曜日に利用したくても金曜日からの利用をすると通る。結局経済力の強い団体が有利にならないように。

■ ホールの利用料金について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：16団体】

施設使用料の減免	4
芸術文化団体の利用料減免。 全体も可能な限り安く。	1
登録団体への減免や補助	1
営利・非営利による峻別や入場料金による課金制度など。 岡山市認定文化芸術団体の減免や共催・協働公演による減免措置など。	1
安いに越したことはない。 市内の団体であれば割引を（倉敷市）。 文化団体・社会教育団体・生涯学習団体等の割引は必要である。	1
岡山の団体が使う場合の減免	1
市民使用の場合減免	1
市内規定や減免規定で、「県立」を市内並に見なして欲しい。	1
岡山市芸術文化団体に対しての施設使用料の減免	2
減免できるのであれば、申請書等面倒な書類はできるだけなくし、利用規定の中で明確にしておけば、手間も省けると思います。工夫することで経費を少なくし、基本利用料金を極力抑えていただきたい。	1

出来るだけ現状維持で…。	1
基本料金の支払いの時期、金額は以前より安い方が良い。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 財政的に厳しいので、高いと利用できない。
- ・ 備品使用料は、全部含んだ金額設定が高額になるならば、個々に借りられて節約するようになる。
- ・ 催しの内容によりどの備品を利用するかが変わるので、ホールの利用料金と備品料金は別途のほうがよい。
- ・ 冷暖房料は、躯体が大きければ大きいほど経費が掛かるので別のほうが良いかもしれない。ギリギリまで冷暖房を入れないで極寒や暑い中仕込みということはある。効くまで時間がかかることもあり、早めにつけておかないと、となると時間がかかる。
- ・ 減免料金を設定してほしい。
- ・ 利用が入ってないときに練習をする場合や、本番を利用する団体は練習利用が半額などにならないか。
- ・ 多少料金は高くても、使い勝手がよい、便利で事業が運営しやすいという満足感があれば利用するだろう。
- ・ ホール3区分の間のインターバルを、前後に利用する人がいない場合は1時間単位での延長料金で対応してほしい。
- ・ ホールを18時半までしか利用しなかった場合にも20時まで(1区分)の利用料金がかかるのは納得できない。その場合時間割にしてほしい。
- ・ プロモーター料金と市民料金(営利と非営利)は別にしてほしい。
- ・ 電気代など別料金の場合があるが、ホール利用料金に混みの設定になり高い水準に均されるのであれば、利用分だけ支払ったほうがいい。もしくは、全部混みの料金設定にして使わなかった分は割引などにできないか。

■ ホール 予約時期について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：14 団体】

1年前に予約できると良い。	1
現市民会館同様、1年でいいと思う。	2
岡山市の団体は、市外より早く予約できると嬉しい。	1
市内の団体優先で。	1
毎年定期事業の優先予約を	1
12ヶ月から15ヶ月前に予約ができればありがたいです。	1
利用料金について ・ 営利・非営利による峻別や入場料金による課金制度など ・ 岡山市認定文化芸術団体の減免や共催・協働公演による減免措置など	1
同じ主催者が同じ大会を毎年開催する場合は優先権を与えて欲しい。	1
岡山市芸術文化団体の場合、優先的に使用させて頂ければと思います。(予約時期を一般より早くするなど。)	1
市の認定団体とその他の団体との区別は今以上にあつてよいのでは。最低12か月以上。企画によっては24か月先でも予約できるシステムもあつてよいと思います。	1
優先予約制度があれば	1
事前に公共で押さえないように、あくまで民間主体でよろしく	1
2~3年前に利用計画が立てられる様調整してほしい。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 学校行事や上部大会との日程絡みもあり、希望した日にすでに予約が入っている、抽選に外れたとなると対応が難しい。優先に予約できると非常に助かる。
- ・ 大会でない場合は、12か月もなくとも大丈夫である。

- ・ 定期演奏会等は時期が決まっているので12か月より前であればいい。
- ・ 定期演奏会等はやる時期が決まっているので、早ければ早いほうが良い。ゲストなどを呼ぶ場合、日程も場所も決まらないのにわからないということになってしまう。
- ・ 活動を長期的に見るならば12か月前は早すぎない。助成の申請のために企画を立てる場合、それくらいは必要。6か月前で決まっていなくてという規模も何も決まらない状態になる。ただし、単独の公演であれば、そこまで早くなくてもよい。
- ・ 予約時期は2年前では早すぎる。
- ・ 1年前の予約時に、先に行政利用が入っていると中々利用できない。
- ・ リサイタルなどで有名なゲストを確保しようとする、1年前の予約では短いことがある。2年前まではないが、1年半くらいであれば大丈夫。団体での発表会では1年前で問題ない。
- ・ 15か月はうれしいが、早ければ安心するだけなので、1年あれば大丈夫。1年半でも早すぎることはない。作品にもよる。
- ・ 優先予約を13ヶ月前から受付、そのあと一般の受付を開始してほしい。
- ・ 15ヶ月前からの予約ができるとよい。
- ・ 大スタジオを本番利用のために使用する場合は練習利用の対応ではなく、1年前(ホールと同じ時期)から申込みができるように。
- ・ 全国規模の催しの場合は2年前からの申込みが必要。
- ・ 演劇(小劇場)の場合は1年前の申込みで問題ない。半年くらい前から動きは始める人もいる。

■ ホールについて その他【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：8団体】

ホールとリハーサル室を同時に予約できるようにしてほしい。	4
出演者の利便性を考えて ・ ステージと楽屋の移動に配慮(バリアフリー) ・ 山台や中幕やプロジェクターなどの設備を備える。 ・ 搬出入車～駐車スペースへの配慮	1
芸術監督制やプロデューサー制が導入された場合、施設運用の専権事項や事業部体制の構築が肝要。 大中ホールの舞台床面に相当する練習スタジオの床面。 練習室とホールとの遮音機能。	1
全ての施設利用についてホール利用者に優先権があるように。 支部大会・全国規模の大会になると基本的に全館を使用することになる。	1
イオンモール未来ホールは、とても使いやすいです。参考までに	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ インターネットで予約できると良い。
- ・ 備品もセット価格の設定があれば利用する。
- ・ 連続使用は最低3日。つくりながら生まれるものや変わるものがあり、仕込みを考えると理想は6日。セットができている状態を維持したまま稽古ができるのが理想。
- ・ ホールは連続使用6日間必要。
- ・ ゴミ処理料金を基本料が1日2000円くらい上がってもよいので、利用料金の中に組み込んで欲しい。
- ・ マイクロバスで乗降できる場所がないと利用できない。
- ・ スタッフがついて照明などの操作をしてくれるサービスがあるとよい

(以下は練習室も共通)

- ・ 窓口の開いている時間は17時までという施設があり、仕事の休みを取って手続きに行っている。
- ・ キャンセルも施設に行かないといけない(出来ない)。
- ・ 県の施設はホールはネット予約できるが先着順。希望だけネットで受けて予約は対面など工夫が必要。団体名は違うが、実質同じ団体が複数申し込むなどが生じないように。
- ・ 既存団体の活動で予約が埋まってしまうと、新規参入を妨げてしまう。それはよくない。
- ・ 本番前に声出しができる場所が必要。
- ・ (料金を安くして欲しいなどではなく)状況に応じて融通のきく体制をとって運営を行ってほしい。

■ 練習室等の開館時間、休館日の希望について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：8 団体】

早朝や夜間の開館。 あるいは、24 時間 365 日の開館。	1
ホールと同じ時間設定	1
公民館と同様の扱いをお願いします。	1
9：00～22：00	1
10 時～23 時(平日は 13 時～23 時) 休館日はないに越したことはないのですが、設けるとしたら月曜日(祝日の場合はその翌日)	1
大ホールの舞台と同じサイズのスペースが欲しい	1
休館日は、なるべく少なく、早朝や夜間の利用などができるようにしてほしい。	1
夜間利用を希望	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 終了時間の希望は 23 時。24 時も可能ならそれでもいいが、駅を利用してくることを考えると 23 時。その時間設定での、演劇系の活動では需要はある。稽古が 19 時始まりでも集まるのは 20 時、21 時になる。
- ・ レジデンスを行うアーティストが利用する場合は 24 時間使えるなどの対応があってはどうか。
- ・ 24 時まで利用できると嬉しい。ただし職員が残るのも大変だと思うので、団体が自己責任でできるシステムがあればいい。

Q19 運営ルールについて、希望すること(練習室等)

■ 利用申込のルールについて【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：6 団体】

毎年の定期公演日は優先していただきたい。	1
一般 6 カ月前から受付。 岡山市認定文化芸術団体 1 年前から受付。 当該施設の主催事業や市長・芸術監督・プロデューサーによる自主企画事業には創造型劇場としての専権事項を設ける。	1
公民館と同様に、岡山市芸術文化団体の場合、予約時期を 3 か月前でお願いしたいと考えています。(もしくは予約時期を一般より早くするなど。)	1
使用団体の協議で調節できるような公平な調整を。	1
最初に借りる際に団体登録をしてもら(規約などがある場合は規約の提出、ない場合はどのような活動をして、どのように練習室を使うかを書いてもらう。自由さを妨げてはいけませんが、練習室といえど市井にある単なるレンタル施設ではなく、創造・育成・交流の場であるべきという考えからです)	1
施設利用決定を 2 年～3 年前位に、利用計画が立てられる様にお願いしたい。 特別ゲストをお願いする場合、日程調整が難しい様子。	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ ホールと同時に使用する場合は一緒に申込が出来るようにしてほしい。

■ 練習室等の利用料金について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：5 団体】

登録団体への減免や補助	1
営利・非営利による峻別や入場料金による課金制度など。 岡山市認定文化芸術団体の減免や共催・協働公演による減免措置など。	1
公民館と同様に岡山市芸術文化団体の場合、使用料免除(もしくは減免)をお願いしたいと考えます。	1
安ければ安いほどいいですが、管理運営のためにも1時間500円程度。 市内に事務所のある団体への減免 施設での発表や公演を近月中に予定している団体への減免	1
使用料の減免	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 公演本番にお金がかかるので練習にはあまり経費を使いたくない。
- ・ 安ければ利用の可能性はある。

■ 練習室等 その他について【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：4 団体】

出演者の利便性を考えて ・ ステージと楽屋の移動に配慮（バリアフリー） ・ 山台や中幕やプロジェクターなどの設備を備える。 ・ 搬出入車～駐車スペースへの配慮	1
芸術監督制やプロデューサー制が導入された場合、施設運用の専権事項や事業部体制の構築が肝要。 大中ホールの舞台床面に相当する練習スタジオの床面。 練習室とホールとの遮音機能。	1
施設のアーツカウンシルによる認定団体への、作品創造のための長期貸出など。 同一団体の使用制限(週2日までとか。ただし、残念ながら違う団体と称して同じメンバーが練習をしていたことが天神山文化プラザで見受けられたので、どう解消するかですね…)	1
ホールとリハーサル室の同時、予約及び利用を希望	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 練習室の利用区分は、1時間設定だと、逆に使い勝手が悪くなるかもしれない。細かい区分の間の時間をとられてしまうと長時間まとまって使えなくなる。
- ・ 誰もが使える公平性と集中的に使える長期利用があると良い。
- ・ 練習室は1時間単位で借りられると使いやすい。
- ・ 岡山にはアマチュアの活動の方が多くいて、練習場の確保が難しいというのは聞いている。
- ・ ホールを使う時に利用するリハ室や会議室(楽屋が足りない場合)は同時に予約したい。
- ・ 練習利用では、3~4時間使うので3区分で良い。
- ・ 作品を創るために利用する際には、長期間の確保が可能なよう配慮してほしい。大ホール、練習室ともに最低4日間以上は必要。
- ・ 工房など大道具等を製作できる場所を使いたい。

Q20.貴団体が「新しい文化芸術施設」と協力してできること

■ 【ヒアリング事前記入シート内容】

【回答：16 団体】

夢を語り、希望に胸を膨らませ、岡山市に文化芸術の大きな花が開くことを願っていますが、最終的には稼働率、入場者数の問題は外せません。私たちは、鑑賞と共に鑑賞する仲間を増やすことを目的としている会なので、稼働率、入場者数を増やす方向で協力し合えます。 劇団は、岡山に約1週間滞在します。その間、空いている時間を活用して、学校を初めとして市民のためのワークショップや演劇講座など開くことができる可能性があります。	1
「開館記念祝賀大合唱祭り」 本年7月2日「第10回記念松山武雄と歌おう2000人のうたごえ」を岡山シンフォニーホールで開催した。現在25会場でのうたの会を開催し、「うたごえの父」と称され、音楽のあふれる岡山を創造して来た。	1
できる施設によりますので、現時点では判断できない状況です。	1
25年間の活動で培った県内外や全国各地の人的ネットワーク（舞台芸術アーティスト、プロデューサー、劇場制作者、文化政策者など）を生かした創造発信・人材育成・鑑賞促進・普及啓発・協働連携事業のほか舞台芸術フェスティバルやアーティスト・イン・レジデンスなど地域発信型協働事業へのアプローチや自主文化事業に伴う資金調達、広報宣伝、販売促進、市民参加、友の会運営など制作業務全般への協力	1
施設が文化芸術を育てていく考えであるのなら、施設を使っのワークショップや、県内の劇団が集まったコミュニティを創り、地域に根付く演劇活動をする。 県内・県外から呼ぶどの劇団よりも、面白い舞台を創ってあげます。	1
施設が主催する事に対して団体として出演することはできるとは思いますが、2~3ヶ月前であれば。	1
こけら落としの公演誘致 共催催事の提案 盛りあげ企画	1
施設が主催する事業に団体として主演する	1
高校生による演劇は、たしかに荒削りの部分はありますが、何者にも媚びない、ストレートなメッセージを持った魅力的な舞台です。市民劇場などの商業演劇に親しんでいらっしゃる方々にもぜひ足を運んでいただき、その魅力に触れていただくとともに、世代をこえた理解を深め、暖かいコミュニティの形成に寄与できると感じています。	1
施設が主催する市民音楽関係の事業であれば、時期にもよりますが、団体として参加可能と考えます。	1
他の団体、個人との交流企画（今までのものにとらわれない）を定期的に行える企画会議みたいなものを施設とタイアップして行い、予算も年度内にこだわらず、企画に予算を付けるようにして岡山の文化力アップを図ることがあれば協力して進めたい。	1
演劇、ダンス、子供むけ、中高年向けのワークショップとその後の発表会。 市民公募による演劇やダンスの公演（中ホールや練習室のみならず、交流スペースやエントランスでの上演など）。 施設主催の演劇フェス・ダンスフェス・現代アート展への参加、運営への参加や応援。 岡山市内幼稚園・保育園・こども園・小学校等へのアウトリーチ活動やプロ講師の招聘。 その他施設サポート（施設活用や利用向上サポート、プロ劇団の招聘など）。	1
ワークショップ等	1
全国大会を開く可能性あり。	1
子どもを対象とした舞台芸術を共催事業として、企画運営。	1
小・中学校の文化芸術アウトリーチ活動のマッチングなど	1
市文化芸術祭参加事業として、広くプログラム等で広告	1

◆ ヒアリングでの聴取意見

- ・ 生徒の公演は無料で観てもらっている。敷居を低く観てもらうことができ、演劇に触れるという面で

貢献できている。

- ・ つながりのある団体だけでなく、活動している団体が広く参加できる総合的な企画を立てるようなシステム的なことが新施設でできると良い。そういったことをできる人を育てて欲しい。人材を育てていくのが地域の文化力になると思う。
- ・ 芸術監督などの人は配置されると思うが、カバーしきれないところは、京阪、東京などとも人的パイプは出来ているので協力できる。
- ・ 学校との関係はあり、学校公演を紹介するなどができたりすると良い。どうせ観るなら良い作品をみせたい。小学校ではあて職的に先生が担当され、気にせず選んでいることが多いように聞いている。
- ・ エントランス広場などでWSをやることなどは想定できる。
- ・ 公演中に休館日があるのであれば、その日を利用して出演者が子どもを対象としたワークショップをやるなど考えられるのではないかな。

その他のヒアリングでの聴取意見

- ・ 県大会、中国大会は持ち回りで行うが、岡山市内ではできていない。県域で考えると、宿泊施設もあり地の利の良い岡山市内で行えると、非常に助かる。
- ・ 情報発信をどうしていくか。求める人のところに情報がなく、何をやっているかわからないという声を聞く。
- ・ 会館のHPをみても、情報が一画面にありすぎていつどんなことをやっているかを探し当てるのは大変。検索しやすいとか、リンクを貼るとか分かりやすくしてほしい
- ・ 練習施設として常時使うのであれば、常時使える荷物置き場などは、多分使うと思う。
- ・ 鑑賞後の語りあう場をつくり、感想を交わすだけでなく、交流の場となれば良い。
- ・ 大きい打楽器などを備品として借りられれば良い。練習場が変わると運搬費がかかる。
- ・ 色々な人が毎日来る施設になってほしい。特別な施設でなく、病院や学校と同じように必要な施設と認識してもらえらる施設になってほしい。
- ・ 仕事終了後に支払い等を行うことがあるので、仕事が終わったあと対応してもらえると助かる。窓口だけでも開いていると良い。
- ・ アナログだが、駅に毎週毎週チラシが入るとか、“今日の映画”のような情報提供が良いのではないかな。劇場に行くことが、映画を見に行くくらいの敷居になってほしい。
- ・ 情報が集まる場所はあるが、欲しいところに届かない。自分で探さないといけない時代だが、探しやすいようにしていくことが必要。
- ・ 仕掛け方が重要。どう使うかが重要で、仕掛ける人がいないとならない。
- ・ 発表するために一生懸命練習するのではなく、個人が日常の表現を行う過程が大切なので、そういう活動ができると良い。
- ・ 親が文化に興味がないと中々子供が触れられない。岡山市の学校に行っていたら文化に触れる機会があるというのは大きい。
- ・ ホールのコンセプトがぶれないよう、目的に沿った利用を優先してほしい。
- ・ 繋がりをつくっていく、孤立を防ぐ、社会包摂など新しい劇場の考え方の中にはそういうことが重要。
- ・ 有料で舞台のセッティング（ひな壇等）を行うなど、利用者の利便性を考えたサービスを提供してほしい。
- ・ 音響反射板を設置しないことにより、吹奏楽関係はかなりの出入りが減る。大勢利用が見込めるのに非常にもったいない。
- ・ カラオケをしたい人も全国発信するような公演を打ちたい人にとっても同じルールを適用していいのかな。文化芸術の振興とリンクしてくる部分だと感じている。
- ・ 利用のルールで他施設と差をつけ、特徴をつけていくのも一つの方法ではないかな。
- ・ 施設を建てて完成ではなく、そこから劇場としてのあゆみが始まる。千日前という場所にできることを活かし、周辺とうまく繋げて創造型やアーティスト滞在型の施設にしていくと周辺の寂しいところを活かすことにも繋がるし、まちづくりや環境団体などをいろいろ巻き込んでいけるのではないかな。
- ・ 大ホールと中ホールが同時に開催されたときに、駐車場がどうなるのか。
- ・ 高齢者が多いのでバリアフリーの施設でないとうりできない。
- ・ 市民の活動をきちんと理解している人が管理を行うべき。
- ・ アクセスがどうなるかが課題。ホール前を路面電車が通ったりできるか。